第13回 近世京都学公開講座のご案内

2025年11月29日(土)午後14:00~16:00 日時

京都大学 楽友会館 2階 講演会室(定員:50名) 会場

-般来聴歓迎

小津久足の京都紀行

菱岡憲司 先生 山口県立大学教授 講師



小津久足肖像画 個人蔵



青葉日記 慶應義塾大学文学部古文書室蔵

講演要旨

伊勢松坂の商人である小津久足(おづ・ひさたり、号桂窓、1804-1858)は、 生涯に46点の紀行文を残しています。そのうち、21点で京都を訪れており、 なかでも『青葉日記』(1842)『桜重日記』(1843)『志比)日記』(1844)の 3作は複数冊にわたる長編紀行であり、天保の改革時の京都の様子を 定点観測のように記録している点でも注目されます。「名所・古跡のむかし みし所を、としへだてて又見る時は、かならずむかしにかはるやうにおぼゆる もの也。そはその名所・古跡のかはるにあらず、心のかはる也けり。されば 名所・古跡はとしどしにおなじところをみまほしきものぞかし」と述べて、くり返し 京都に通った久足の営みから、近世後期の京都の姿をうかがいます。

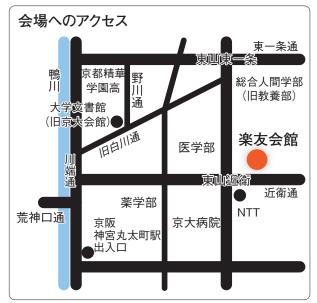
主催:有奖奇多的通能 共催:近世京都学会

問い合わせ先: 有斐斎弘道館

聴講申込先:

電話:075-441-6662

email: info@kodo-kan.com



※楽友会館に駐車場はございません。ご注意下さい。

